

職場体験学習を実施しました

9月25日(水)・26日(木)の2日間、2年生は職場体験学習を行いました。5月から取り組んできた総合的な学習の時間「働くこととSDGs」の学びを深める貴重な機会として、生徒たちは様々な職業を体験しました。

事前の学習で「働くこと」について考え、仮説を立てて臨んだ職場体験。事業所の方々のご協力のおかげで、生徒たちは働くことの厳しさや楽しさを肌で感じ、社会の一員としての役割を深めることができたようです。各事業所では、生徒たちに丁寧に仕事を教えてくださったり、将来の夢について語り合ったりと、温かく見守っていただきました。中には、生徒一人ひとりのために、2日間のプログラムを作成し、プレゼン資料を用意してくださったり、まるで家族のように一緒に作業をしてくださったりしたところもありました。職場体験を通して、生徒たちは時間の大切さ、マナーや礼儀の大切さを改めて学び、学校生活にも良い影響が出ています。例えば、授業中の落ち着きが増したり、学年合唱練習での協調性が身についたり、それぞれの成長が見られます。

今回の職場体験学習は、生徒たちにとって大きな学びの機会となりました。ご協力いただいた事業所の皆様に心より感謝申し上げます。今後も、様々な方のお力をお借りしながら、生徒たちの成長を温かく見守っていきたいと思います。



文化祭準備がいよいよスタート！

いよいよ文化祭が近づいてまいりました。2学年では、日頃学んだことを発表する学年発表と、日々の学習成果を展示する学年展示を企画しております

<学年発表について>

学年発表では、職場体験活動で訪問した各事業所がどのような形でSDGsに取り組んでいるのか、職場体験前にグループで立てた仮説が実際どうだったかを分かりやすくお伝えできるよう、グループでスライドや発表原稿を作成中です。生徒たち自身が、事業所の方々から学んだことを、保護者の皆様に直接お伝えする貴重な機会となります。

<学年展示について>

学年展示では、以下の2つの内容を展示いたします。

○働くレポート・職場体験日誌の展示

職場体験学習を通して、「働く」ということの大変さや、仕事に対する意識の変化などをまとめたレポートや、2日間の活動記録である職場体験日誌を展示します。生徒たちの成長を感じていただければ幸いです。

○SDGsを彩る！伝統工芸「金魚ちょうちん」で文化祭を華やかに

SDGsの取組の一環として、2年生全員で山口県の伝統工芸である柳井市の金魚ちょうちん作りに挑戦しました！生徒一人ひとりが自分の好きな色で金魚ちょうちんを彩り、個性あふれる作品が完成しました。割り竹で組まれた骨組みに貼った和紙を、赤と黒の染料で色付けた伝統的な金魚ちょうちんを参考に、思い思いのデザインに仕上げました。文化祭では、生徒たちの熱意がこもった金魚ちょうちんが一堂に会し、学年ホールを華やかに彩ります。伝統工芸に触れることで、郷土への愛着を深めるとともに、SDGsの目標である「住み続けられるまちづくりを」について考える良い機会となりました。ぜひ、文化祭にお越しいただき、生徒たちの作品をご覧ください。

